

Shoemaker Chair

1930's

Made in Denmark



ワーナー社の生産工場は、童話作家ハンス・クリスチャン・アンデルセンの出身地として有名なデンマーク フュン島オーデンセ近郊にあります。フュン島には昔ながらの農村風景の中に茅葺き屋根の建物が多く残っており、1kmあたりの数は世界一多いと言われています。

werner

About

Shoemaker Chair

長い伝統を誇るスツール デンマーク製 ワーナー社の家具

座面の形状が印象的なこの3本脚のスツールの歴史は15世紀に遡り、何世紀にもわたってほとんどその形が変わっていません。1930年代の短い期間、アンデルセンの生誕地の近くで製造されましたが、その後1970年代初頭にワーナー社の現在のオーナーである、ワーナー氏がハンドメイドによる製作をスタートさせ、今日に至っています。最初は、平らな座面の乳搾り用のスツールとして作られ、後年、靴職人が座り心地をよくする為にお尻の形状に合わせて座面を削ったことがきっかけで現在の形になりました。これが「シューメーカーチェア」という呼び名の由来です。ワーナー社は、この伝統的なスツールに更なる改良を重ね、人間工学に基づいた座面形状と安定性の高い角度の脚、そして元のスツールにはなかった「貫」を取り入れました。当社では、デザイン性と機能性を兼ね備えた優れた椅子を現在も作り続けています。





Beech Wood for Shoemaker Chair



シューメーカーチェアで使われるビーチ材

300年の間、デンマークには「植え替え」の伝統があります。そして、ビーチの生息地の最北端に位置するため、材木として伐採できる成木になるまでに80年から120年かかります。これは、木材が非常に硬いことを意味します。シューメーカーチェア(ビーチ)は無塗装です。ラッカーや他の表面材料で処理されていません。別途販売している目の細かいサンドペーパーをご使用頂ければ、綺麗に保つだけでなく、まるで新品のような見た目にもできます。シューメーカーチェアは、古いビーチの木のように、数世代に渡りご使用頂くことができる製品です。





Beech



Black



Iroko



Walnut



Black / Oak



Beech / Black



Walnut / Oak



Oak

Beech



Beech

No.27 / No.42 / No.49 / No.59 / No.69

ビーチ材 (無塗装)













Black Series



Black / Oak

No.49

座面：ビーチ材（ブラック塗装）

脚：オーク材（無塗装）

Black

No.49 / No.59

ビーチ材（ブラック塗装）



Beech / Black

No.49

座面：ビーチ材（無塗装）

脚：ビーチ材（ブラック塗装）





イロコは強いアフリカの広葉樹で、樹齢500才まで生育します。アフリカンチークと呼ばれておりますが、チークとは異なる種類の木材です。時間の経過とともにゆっくりと豊かな銅茶色の木材に成長します。その美しい色あいが人気のひとつの理由です。

FOR
OUTDOOR
USE

Iroko



Iroko

No.42 / No.49

イロコ材 (オイル仕上げ)

屋外使用可能

Walnut



Walnut

No.49

ウォルナット材 (オイル仕上げ)

Walnut / Oak



Walnut / Oak

No.49

座面: ウォルナット材 (オイル仕上げ)

脚: オーク材 (オイル仕上げ)

Oak



Oak

No.49

オーク材 (オイル仕上げ)

Shoemaker Chair

Size & Color Guide

Model	H	W	D	SH	Color
No.27	290	350	240	270	● Beech
No.42	420	460	360	390	● Beech ● Iroko
No.49	490	530	400	460	● Beech ● Black ● Black / Oak ● Beech / Black ● Iroko ● Walnut ● Walnut / Oak ● Oak
No.59	590	590	450	560	● Beech ● Black
No.69	690	535	445	660	● Beech

單位 (mm)



No.27



No.42



No.49



No.59



No.69

